

英語圏の文学Ⅳ

科目ナンバリング LIE-108
選択 2単位

木谷 厳

1. 授業の概要(ねらい)

英語で書かれた文学を学ぶなかで、英語による表現力への理解を深めるとともに、英語が使われている国・地域の文化についても学ぶ。また、中学校および高等学校での教職を志望する学生は、上記の内容を外国語科の授業に生かすことができるようにする。

この授業では、小説が文学のメインストリームとなり始めた19世紀以降に主眼をおきながら、英語圏で書かれた小説の紹介・解説をする。その際、相互理解と自己表現力を高めるためのグループ・ディスカッションも取り入れる。その他、作品理解の補助として映画など視聴覚資料も用いる。

2. 授業の到達目標

- ・19世紀以降の英語で書かれた代表的な小説(文学)について理解している。
- ・文学作品の読解を通じて、英語が使用されている国・地域の文化について理解している。
- ・イメージ(映像)を分析し、そこから自らの意見を構築できる。
- ・小説の世界観を通じて異文化と自国文化の差異に気づき、それぞれの美質を理解している。

3. 成績評価の方法および基準

授業への積極的な参加、取り組み、コメントペーパー(50%)、最終課題レポート(50%)。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は用いず、教員が資料を準備する。

5. 準備学修の内容

毎回の授業において、事前に調べておくべき内容を発表するので、そのテーマについて、400字程度の文章で説明できるよう準備をおこなうこと(1回につき学習時間の目安は2時間)。

6. その他履修上の注意事項

- ・「英語圏の文学 III」を履修していなくても受講可能。
- ・より発展的な英語力が求められるため、本授業よりも先に「英語圏の文学 I」および「英語圏の文学II」を履修していることが望ましい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 19世紀前半の作品(前)紹介・解説 |
| 【第3回】 | 19世紀前半の作品(中)分析・ディスカッション |
| 【第4回】 | 19世紀前半の作品(後)まとめ |
| 【第5回】 | 19世紀後半の作品(前)紹介・解説 |
| 【第6回】 | 19世紀後半の作品(中)分析・ディスカッション |
| 【第7回】 | 19世紀後半の作品(後)まとめ |
| 【第8回】 | 20世紀前半の作品(前)紹介・解説 |
| 【第9回】 | 20世紀前半の作品(中)分析・ディスカッション |
| 【第10回】 | 20世紀前半の作品(後)まとめ |
| 【第11回】 | 20世紀後半の作品(前)紹介・分析 |
| 【第12回】 | 20世紀後半の作品(後)ディスカッション・まとめ |
| 【第13回】 | 21世紀の作品(前)紹介・分析 |
| 【第14回】 | 21世紀の作品(後)ディスカッション・まとめ |
| 【第15回】 | 全体のまとめと最終課題提出 |

※状況に応じて順番や内容が変わる可能性もある。